＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	「寒くない」時が流れて快適な家
グループの名称	快適・健康・省エネすまいLABO
直近採択グループ番号	06-0462-0381

（グループ代表者）

代表者名	伊藤　秀敏	代表者印
代表者所属先	アルファランバー株式会社	
代表者所在地	長野県佐久市田口6028	
代表者電話番号	02-6782-5600	

（グループ事務局）

事務局事業者名	アルファランバー株式会社	
事務局担当者名	伊藤　梓	印
事務局郵便番号	384-0412	
事務局所在地	長野県佐久市田口6028	
事務局電話番号	02-6782-5600	
事務局FAX	02-6782-5720	
事務局担当者E-mail	az-ito@alphacorp.co.jp	

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	「寒くない」時が流れて快適な家
２．グループの名称(必須)	快適・健康・省エネすまいLABO
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0462-0381
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	長野県、山梨県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	伊藤　秀敏
７．グループ代表者の所属先(必須)	アルファランバー株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	長野県佐久市田口6028
９．グループ代表者電話番号(必須)	02-6782-5600
１０．グループ事務局事業者名(必須)	アルファランバー株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	伊藤　梓
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	384-0412
１３．グループ事務局所在地(必須)	長野県佐久市田口6028
１４．グループ事務局電話番号(必須)	02-6782-5600
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	02-6782-5720
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	az-ito@alphacorp.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	12	原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者の特定が困難な場合がある為。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	16	原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者の特定が困難な場合がある為。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	6	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	4	
Ⅵ．施工	26	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	棟	
			㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	当グループへの参加施工業者に最低1戸配分する。その上で補助事業活用促進の為、期間内の受注が確実な施工業者へ優先的に配分する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	4	戸
	優良建築物型								
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積		㎡

＜様式 2-2・Ｉ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｉ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者の特定が困難な場合がある為。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ｉ．原木供給						
13	Ｉ － 3	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30-13東京原木会館	03-5857-5225
20	Ｉ － 4	東信木材センター協同組合連合会		384-0801	長野県小諸市甲沓掛4747	0267-23-0887
29	Ｉ － 5	桜井木材協同組合		633-0091	奈良県桜井市桜井281-7	0744-42-3535
29	Ｉ － 6	中吉野木材市売協同組合		638-0831	奈良県吉野郡大淀町佐名伝641-2	0747-52-2877
29	Ｉ － 7	西垣林業株式会社		633-0064	奈良県桜井市戒重137	0744-46-3939
23	Ｉ － 8	株式会社東海木材相互市場		456-0033	愛知県名古屋市熱田区花表町21番1号	052-881-1551
20	Ｉ － 9	小林木材株式会社		386-0701	長野県小県郡長和町和田4336-1	0268-88-2007
20	Ｉ － 11	有限会社伊藤木材		384-2205	長野県佐久市春日2959	0267-53-3125
21	Ｉ － 27	加子母森林組合		508-0421	岐阜県中津川市加子母4872番地5	0573-79-3333
45	Ｉ － 31	都城地区製材業協同組合		885-1103	宮崎県都城市上水流町2878	0986-36-3010
21	Ｉ － 32	東白川村森林組合		509-1301	岐阜県加茂郡東白川村越原46-1	0574-78-2009
20	Ｉ － 33	木曽官材市売協同組合		399-5604	長野県木曽郡上松町正島町2丁目45番地	0264-52-2480
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者の特定が困難な場合がある為。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
13	Ⅱ － 3	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30-13東京原木会館	03-5857-5225
20	Ⅱ － 9	小林木材株式会社		386-0701	長野県小県郡長和町和田4336-1	0268-88-2007
34	Ⅱ － 10	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
20	Ⅱ － 11	有限会社伊藤木材		384-2205	長野県佐久市春日2959	0267-53-3125
33	Ⅱ － 12	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
29	Ⅱ － 13	株式会社 櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746-32-0563
7	Ⅱ － 14	株式会社キクモク		972-8312	福島県いわき市常磐下船尾町杭出作170	0246-43-1234
29	Ⅱ － 15	貝辻木材株式会社		639-3113	奈良県吉野郡吉野町飯貝14	074-632-2345
45	Ⅱ － 16	都城木材株式会社		885-0006	宮崎県都城市吉尾町758番地1	098-638-1500
23	Ⅱ － 17	植谷木材株式会社		486-0817	愛知県春日井市東野町2丁目13-3	056-873-1455
8	Ⅱ － 18	有限会社 野上製材所		319-3111	茨城県常陸大宮市山方838	0295-57-2600
20	Ⅱ － 20	都築木材株式会社		396-0009	長野県伊那市日影336	0265-72-3116
20	Ⅱ － 26	のむら木材株式会社		399-5604	長野県木曽郡上松町正島町1-18-1	0264-52-2417
21	Ⅱ － 28	株式会社山共		509-1301	岐阜県加茂郡東白川村越原976番地10	0574-78-2516
20	Ⅱ － 29	株式会社勝野木材		399-5301	長野県木曽郡南木曽町読書1750	0264-57-2532
21	Ⅱ － 30	株式会社梅田製材所		508-0421	岐阜県中津川市加子母6025番地	0573-79-2182
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
20	Ⅲ － 1	アルファランバー株式会社		384-0412	長野県佐久市田口6028	0267-82-5600
20	Ⅲ － 11	有限会社伊藤木材		384-2205	長野県佐久市春日2959	0267-53-3125
23	Ⅲ － 17	植谷木材株式会社		486-0817	愛知県春日井市東野町2丁目13-3	056-873-1455
12	Ⅲ － 19	株式会社シー･エス･ランバー		262-0033	千葉県千葉市花見川区幕張本郷1丁目16番3号相葉ビル	043-213-8810
20	Ⅲ － 20	都築木材株式会社		396-0009	長野県伊那市日影336	0265-72-3116
21	Ⅲ － 21	協同組合　東濃地域木材流通センター		509-7203	岐阜県恵那市長島町正家613-10	0573-25-6788
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
12	Ⅳ － 19	株式会社シー･エス･ランバー		262-0033	千葉県千葉市花見川区幕張本郷1丁目16番3号相葉ビル	043-213-8810
20	Ⅳ － 20	都築木材株式会社		396-0009	長野県伊那市日影336	0265-72-3116
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
20	Ⅴ － 22	株式会社青建設計		384-0801	長野県小諸市甲549-2	0267-22-1919	○	
20	Ⅴ － 23	H. イチカワ二級建築士事務所		385-0012	長野県佐久市根々井244-1	0267-68-8281	○	
20	Ⅴ － 24	株式会社北信林業		385-0051	長野県佐久市中込２－８－２	0267-62-1023	○	
20	Ⅴ － 25	有限会社シャトーレディース		389-0502	長野県東御市鞍掛383番地9	0268-64-3739	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							26	○	○
20	Ⅵ - 1	73856	アルファランバー株式会社		384-0412	長野県佐久市田口6028	0267-82-5600	○	
20	Ⅵ - 24	74056	株式会社北信林業		385-0051	長野県佐久市中込2－8－2	0267-62-1023	○	
20	Ⅵ - 34	74084	桐原建設		384-1211	長野県南佐久郡南相木村2067－1	090-4230-5547	○	
20	Ⅵ - 35	74184	田中工務店		384-0301	長野県佐久市臼田1895-2	0267-88-6248	○	
20	Ⅵ - 36	74036	株式会社大工原建築		385-0013	長野県佐久市横和353-6	0267-68-0594	○	
20	Ⅵ - 37	74102	佐藤建設		384-0613	長野県南佐久郡佐久穂町高野町1240-1	0267-86-2728	○	
20	Ⅵ - 38	74288	有限会社大塚工務店		385-0022	長野県佐久市岩村田3847-3	0267-67-2856		○
20	Ⅵ - 39		株式会社尾沼住建		389-0206	長野県北佐久郡御代田町御代田2438-3	0267-32-5363	○	
20	Ⅵ - 40	74235	有限会社タツケン		386-0602	長野県小県郡長和町長久保1754	0268-68-6680	○	
20	Ⅵ - 41	73901	株式会社 トモノ		384-0503	長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬355	0267-86-4346	○	
20	Ⅵ - 42	73876	フルヤ建設		384-0412	長野県佐久市田口2306-5	0267-82-6666	○	
20	Ⅵ - 43	74280	有限会社新津技建		384-0611	長野県南佐久郡佐久穂町大字平林32-4	0267-88-8119	○	
20	Ⅵ - 44	73867	セイケンハウス 株式会社		384-0801	長野県小諸市甲549－2	0267-22-6868	○	
20	Ⅵ - 45	73936	株式会社Snug Room		385-0022	長野県佐久市岩村田1073－5	0267-77-7786	○	
20	Ⅵ - 46	74201	末広住建		389-0406	長野県東御市八重原3355-2	0268-67-3856	○	
20	Ⅵ - 47	74155	大栄建設株式会社		384-0702	長野県南佐久郡佐久穂町大字穂積1326	0267-88-3417	○	
20	Ⅵ - 48	74119	篠原住建		384-0301	長野県佐久市臼田1051-1	0267-82-6873	○	
20	Ⅵ - 50	74089	軽井沢創建		389-0103	長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1263-12	0267-42-4688	○	
20	Ⅵ - 51		井出工務所		384-0701	長野県南佐久郡佐久穂町畑1234-6	0267-88-2845		○
20	Ⅵ - 52	74104	細谷住建		384-0412	長野県佐久市田口5153-2	0267-82-6912	○	
20	Ⅵ - 53	73883	依田木工		384-0621	長野県佐久市入澤1079	0267-82-3392	○	
20	Ⅵ - 54	73849	Fix up秋山英樹		385-0034	長野県佐久市平賀5061-1	0267-85-1803	○	
20	Ⅵ - 55	74303	有限会社土橋工務店		384-1102	長野県南佐久郡小海町大字小海945	0267-92-2415	○	
20	Ⅵ - 56	73873	ハウスプランニング M'sHOUSE		389-0206	長野県北佐久郡御代田町御代田4120-3	0267-46-8673	○	
20	Ⅵ - 57	74059	株式会社明徳		384-0055	長野県小諸市柏木455-1	0267-22-1856	○	
20	Ⅵ - 58	74067	株式会社?橋建設		389-0111	長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉125-5	0267-48-0088	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
20	Ⅵ － 1	73856	アルファランバー株式会社	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
20	Ⅵ － 24	74056	株式会社北信林業	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
20	Ⅵ － 34	74084	桐原建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
20	Ⅵ － 35	74184	田中工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
20	Ⅵ － 36	74036	株式会社大工原建築	2 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 37	74102	佐藤建設	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
20	Ⅵ － 38	74288	有限会社大塚工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
20	Ⅵ － 39		株式会社尾沼住建	13 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
20	Ⅵ － 40	74235	有限会社タツケン	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 41	73901	株式会社 トモノ	8 戸	5 戸	3 戸	2 戸	3 戸	2 戸	9 戸	2 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
20	Ⅵ － 42	73876	フルヤ建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 43	74280	有限会社新津技建	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
20	Ⅵ － 44	73867	セイケンハウス 株式会社	19 戸	20 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
20	Ⅵ － 45	73936	株式会社Snug Room	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 46	74201	末広住建	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 47	74155	大栄建設株式会社	7 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	3 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	4以上		○	○
20	Ⅵ － 48	74119	篠原住建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 50	74089	軽井沢創建	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 51		井出工務所	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 52	74104	細谷住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 53	73883	依田木工	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
20	Ⅵ － 54	73849	Fix up秋山英樹	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 55	74303	有限会社土橋工務店	5 戸	5 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
20	Ⅵ － 56	73873	ハウスプランニング M'sHOUSE	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 57	74059	株式会社明徳	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
20	Ⅵ － 58	74067	株式会社?橋建設	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
20	Ⅶ － 2	株式会社アルファトーヨー住器		384-0412	長野県佐久市田口6028	0267-82-0001
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）「寒くない」時が流れて快適な家	（地域型住宅供給対象地域）長野県、山梨県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）快適・健康・省エネすまいLABO	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0462-0381	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	○平成28年改正省エネ住宅基準の達成は外皮熱貫流率基準の達成を最重要視するとともに、当グループにおける基準を一次エネルギー消費量等級5相当以上とする。 ○冷暖房エネルギーのロス防止あるいは確実な計画換気の為、全棟で気密検査を実施する。隙間相当面積C値2．0以下を必須とする。 ○内部結露防止のため、透湿抵抗値が高く断熱性能を兼ね備えた断熱材を推奨するか、それ以外の断熱材の場合は、断熱材の厚み、防湿気密シート、気密テープの施工に十分注意する。壁内を透湿させる場合、確実に透湿すよう十分配慮する。 ○サッシにおいて熱貫流率1.9以下の商品を積極的に推奨する。	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○2015年4月施行の長野県条例に基づき、上記の住宅性能を確保した上で、太陽光発電・高効率冷暖房設備等の自然エネルギーの導入を積極的に推奨する。 ○長野県東信地域の風の動きを考慮し、採風計画をたてる。特任山々や川より吹く、地域性のある風向きに注意し、開口の配慮を行う。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	○南面において冬季の日射を確保するために、、南面の開口部を可能な限り大きくすることで、日射取得の恩恵を最大限に利用する。夏季の日射遮蔽を考慮して、日射が大きいと判断される開口において、庇やオーニング・シェード等による措置を講じる。 ○日射取得の恩恵が少ないか偏りがある東西北面について、比較的熱損失の大きい開口部は可能な限り最小限とする。（採光を十分考慮した上とし、その方向しか採光が取れない場合を除く。） ○外皮面積が少ない設計設計に可能な限り努め、非居室においても不要な廊下等を可能な限り少なくすることで、冷暖房エネルギーの削減に努める。	○
④ ①～③の背景	○長野県東信地域は、上田・佐久盆地を中止としており、昼夜の気温較差が大きい盆地特有の気候が卓越している。避暑地として有名であるが、昨今の地球温暖化等の影響もあり夏の平均気温も上昇を続けている。また北海道東部に次いで年間降水量の少ないちいきであり、年間日射時間2000時間以上の地域が多いという最大のメリットを有するが、その為夜間における放射冷却が厳しく、年間を通して気温日較差は11℃前後となる。特に冬季は最高気温が1℃前後であるが、前述の通り夜間の気温はマイナス10℃をゆうに超える地域も多い。本州中央に位置する地理的事情の為、北海道・東北の様な住宅の仕様よりも、関東圏の仕様の住宅影響を受けている部分も多く、生活者の寒暑に対する我慢や暖房の高コストエネルギーを強いられていることも多い。この気温日較差・年較差・低気温・日射に対応する為、豊富な日射の有効活用、更なる外皮性能の強化、冷暖房エネルギーの省力化が住宅に求められている。 ○長野県東信地域は、北に浅間山をはじめとする連山、南に八ヶ岳連山等、四方を山々に囲まれている。また、地域の中心に日本で最も長い千曲川(信濃川)があり、それに流入する支川も多い。風向きや風量も地理によって左右される為、このような地理を考慮した採風計画等が必要である。 ○周囲を山々に囲まれ、年間降水量も少ない為、白樺・杉・桧・ブタクサ・ヨモギ・イネ・アカシア等、花粉の樹種も多く飛散し易く、花粉症の方が年間を通じても多い。その為住宅においても適切な気密・換気能力が求められている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入	○光熱費・太陽光発電量・温湿度等の定量データを取得し、集計し、地域住宅の信頼性を高めていく。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

	【平成30年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○主要構造材(柱・梁桁・土台)の樹種を選択式により統一化を図る。 ○プレカット加工(機械加工・手刻み加工)により、現場での作業を省力化し、廃材の削減を図る。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○各社共通に使用できる合板・副資材等の種類を統一化し、スケールメリットによって在庫のリスクの逓減を図る。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○各施工構成員が各自でモデルプランによる自社の標準仕様書を作成し、標準的な外皮性能・創エネ性能・設備性能を設定する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○各社共通に使用できる合板・副資材等の種類を統一化し、各社の受注予測に基づき適切な仕入れを行う。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○フルプレカットやパネル化を導入し、工期の短縮、廃材の削減を図り、事前打ち合わせによる後工程の変更等の削減を図る。（手刻みの場合は除く） ○必要資材のリスト表を作成する。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○各施工項目において、工夫した点・良かったこと・悪かったことをグループ内で協議し、工夫した点・良かった点をグループ内で共有し、悪かった点を見直すことにより、施工の合理化・省力化を図る。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：○事務局はグループの財産として、③に掲げた協議内容をまとめ、保管し、技術を各施工項目ごとに蓄積していく。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：○全棟に気密検査を実施する。 ○フラット35対応木造住宅工事仕様書を参考に適切な施工を行う。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：○地質に応じて必要な場合の地盤調査の実施及び住宅会瑕疵担保責任法人による現場検査の実施。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：○光熱費シミュレーションを行い、将来の光熱費の概算ランニングコストをお施主様に提示する。 ○光熱費・太陽光発電量等の実績データを取得・集計し、シミュレーションと比較し、お施主様に説明のフォローをする。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：○施工現場及び現場周辺の清掃の実施。（朝・夕） ○近隣に対して、工事中のご迷惑おかけする等の旨の挨拶文を配布する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：○現状、導入が難しい状況ではあるが、コミュニュケーションソフト等のあっせんにより、工程の効率化と生産性の向上を図ることで、休日の確保に努める。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：○長野県建設国民健康保険組合の加入者が多いので、協力して加入を促進する。 ○見積書に法定福利費を記載し、法定福利費の適切な確保につとめる。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：○工程の効率化により、休日日数を確保することで、健康への配慮と意識を高める ○業者会等やセミナー等で安全衛生教育の促進を図る	○

		その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）「寒くない」時が流れて快適な家	（地域型住宅供給対象地域）長野県、山梨県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）快適・健康・省エネすまいLABO	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0462-0381	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○住宅履歴サービス未加盟の施工店について「住宅履歴の図書館」を斡旋し活用する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：○住宅履歴サービス未加盟の施工店について「住宅履歴の図書館」を斡旋し活用する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：○住宅履歴サービスの活用の有無の調査及び、活用しない場合の明確化を図る。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○長期維持保全計画に基づき、1年・3年・5年・10年以降5年毎に点検を行う。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○グループ定例会で事例を発表し、費用発生時の基本的ルールを作成していく。（費用発生のボーダーライン、諸費用の経費の設定、各種保険及び機器メーカー保険の活用等）	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：○定期的にグループ内での点検及び補修実施の事例を検討する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：○構造見学会・内覧会開催時に、住まい方の説明会や施工に関する体験会を行う。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：○構造見学会・内覧会開催時に、DIY相談会や施工に関する体験会を行う。（木工教室等）	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：○構造見学会・内覧会開催時に、リフォーム相談会、ローン相談会等を行う。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：○グループ内で、維持管理について長期維持保全計画及び実施結果に基づき、協議を行う。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：○各社がOB客様への訪問日及び訪問戸数を目標設定し、OB客様訪問回数を高めることによって維持管理の機会を増やす。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：○完成保証制度の活用を推奨し、万が一倒産・廃業した場合に対して自社の責任をもって備える。 ○工務店が廃業・倒産した場合は、施工構成員の協議の上、事務局がお施主様に対して構成員の紹介を行い、長期維持保全計画を引き継ぎ維持管理を行う。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：○グループ定例会の中で、瑕疵担保責任法人を講師として勉強会を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：○経験のある工務店の構造見学会開催時に研修会を開催し、未経験工務店の技術向上を図る。 ○建材メーカー、問屋の協力を得て、定期的に勉強会を行う。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○現場マナールールを策定し、現場へ掲示する。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：○各施工業者の相互構造見学会訪問時のチェック及びそれに対するグループ討議。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：○各施工構成員ごとに年間計画表を作成し、年間の目標竣工棟数を設定し、やること・期限・目標を明確化する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：○グループ定例会の中で、施工技術向上の為の取り組みを話し合う。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：○会社方針・年間計画表・当グループ方針のもとに、各協力業者に対して説明会を行い、会社の方向性を共有する。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　26		今年度の参加目標人数　2	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　12		今年度の参加目標人数　1	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：○事務局が研修日程を調査し、各メンバーに報告し、出席を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：○更なる外皮性能向上の為、トリプルガラスあるいは外断熱工法等、導入に向け努力する。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：○省エネルギー暖房で多くの居室を暖める取組を行い、その為の外皮の強化や暖房の種類を協議する。また実際に住んだデータを取得し、更なる改善に役立てていく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

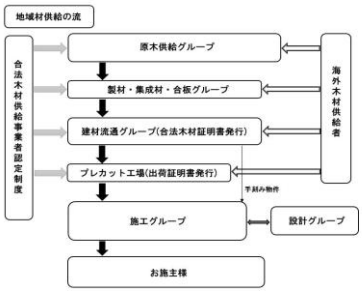
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）「寒くない」時が流れて快適な家	（地域型住宅供給対象地域）長野県、山梨県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）快適・健康・省エネすまいLABO	（結成年）2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0462-0381	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	○認証制度による証明書・納品書・木拾い表を提出する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	○原産国が海外の合法木材、及び合法木材の一部については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者・製材会社の特定が困難な場合が多々ある。その為、海外の合法木材を使用する場合にプレカット業者か建材流通構成員のいずれかによる合法木材の照明によって代替とする場合がある。 ○原木が国有林から供給される地域があるため、該当地域においては供給ルートに原木供給業者が含まれない。 ○流通を介さず地域材の調達を行う場合がある。 ○一部の施工グループの構成員においては、手刻みによる加工を行う為、原木供給・製材・建材流通グループから 直接購入を行う場合がある。 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：○事務局が中心となり、地域材の在庫量調査し、3ヶ月に1度情報提供を行う。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：○事務局が中心となり、価格情報を調査し、3ヶ月に1度情報提供を行う。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○年間計画表を作成し、集計を行い、需給予測を行う。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○わが国の伝統である和室・畳を積極的に推奨する。昨今では現代様式に合わせて、デザイン的な畳も多くあり、商品勉強会を通して畳の活用を推奨する。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○特に推奨はしないが、お施主様に屋根材を説明する場合には、選択肢の一つとして提示する。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○和室の採用の際には、積極的に襖を推奨する。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○和室の採用の際には、積極的に障子を推奨する。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○桧・杉・唐松等をテーブルや制作家具に使用していく。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○地松梁の意匠活用。 ○プレカットと手刻み加工を併用し、技術の継承に努める。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○赤松等が多い地域の為、伝統的に赤松等の丸太梁・太鼓梁を表して梁組みを行う住宅が多かった。1本からでも太鼓梁を活用し、お施主様に推奨し見て頂くことで伝統的なデザインを継承していく。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○内覧会開催時に暖房の使用方法・使用時間、換気の方法、日射取得・遮蔽の方法等、寒冷地に合わせた住まい方をお施主様に推奨していく。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○伝統的に和瓦・白い漆喰等を外壁に使用している家屋が多い地域もある。そのような地域に建設する場合、外観の配色等、街並みを損なわないように注意する。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○地域では、夏の日射遮蔽のために、伝統的な簾や格子を利用している地域もある。簾・格子あるいは同等の庇・シェード・オーニング・遮熱ガラス等を採用して、夏の日射を防ぐ。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	○当該エリアの原木供給構成員の材木(杉・桧等)を積極的に使用していく。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	○有志の施工業者より義援金を募集する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）「寒くない」時が流れて快適な家	（地域型住宅供給対象地域）長野県、山梨県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）快適・健康・省エネすまいLABO	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0462-0381	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

○将来変更することが困難な、高断熱・高気密化による外皮の性能向上及び開口部の日射取得・日射遮蔽の躯体強化を優先し、その上で高効率設備や太陽光発電等による1次消費エネルギーの削減を図る。
○2013年改正省エネ住宅基準の達成は外皮平均熱貫流率基準の達成を重要視するとともに、当グループにおける基準を一次エネルギー消費量等級5相当以上とする。
○冷暖房エネルギーのロス防止あるいは確実な計画換気の為、全棟で気密検査を実施する。隙間相当面積C値2.0以下を必須とする。
○結露防止の為、透湿抵抗値が高く断熱性能を兼ね備えた発砲ポリウレタン製の断熱材を推奨するか、それ以外の断熱材の場合は、断熱材の厚み、防湿気密シート・気密テープの施工に十分注意をする。またサッシにおいて熱貫流率1.9以下の商品を積極的に推奨する。
○2015年4月施工の長野県条例に基づき、上記の住宅性能を確保した上で、太陽光発電・高効率給湯器・高効率冷暖房設備等の自然エネルギーの導入を積極的に推奨する。
○長野県東信地域の風の動きを考慮し、採風計画をたてる。特に山々や川より吹く、地域性のある風向きに注意する。
○南面において冬季の日射の確保を考慮して、可能な限り多くの居室を確保し、南面の開口部を可能な限り大きくすることで、日射取得の恩恵を最大限利用する。夏季の日射遮蔽を考慮して、日射が大きいと判断される開口部において、庇・オーニング・シェード・遮熱ガラス等による措置を講じる。
○日射取得の恩恵が少ないか偏りがある東西北面について、比較的熱損失の大きい開口部は可能な限り最小限とする。（採光を十分考慮した上とし、その方向にしか採光が取れない場合を除く。）
○屋根形状は、太陽光発電の積載及び棟換気量を考慮し、切妻または片流れとし、方位に十分注意する。
○外皮面積が少ない設計に可能な限り努め、非居室においても不要な廊下等を限りなく少なくすることで、冷暖房エネルギーの削減に努める。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。